

平成31年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項

北九州市教育委員会

北九州市の教職員に求められ、期待される資質

- 地域への深い理解と愛情
- 培ってきた知識、技能、同僚性のある教育環境の土壌に立ち、常に視野を広げ、新しいことに挑戦する姿勢
- 児童生徒に寄り添う姿勢と人権尊重の精神

1 試験実施の趣旨

この試験は、平成31年度における北九州市公立学校教員の採用にあたって、必要な選考資料を得るために実施するものです。

2 試験区分、教科、採用予定数及び受験資格

試験区分	教科	採用予定数		受験資格			
		一般選考 特別選考Ⅰ(経験者) 特別選考Ⅱ(大学院)	特別選考Ⅲ(障害者)	免許状	年齢等	その他	
小学校教員 (幼稚園教員を含む)	/	160人程度	若干名	小学校教諭普通免許状所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者	昭和34年4月2日以降に出生した者	地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者	
中学校教員	国語	8人程度		/			中学校教諭普通免許状所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者
	社会	8人程度					
	数学	8人程度					
	理科	10人程度					
	音楽	5人程度					
	美術	5人程度					
	保健体育	25人程度					
	技術	2人程度					
	家庭	2人程度					
	英語	20人程度					
特別支援学校教員	小学部	/	50人程度	小学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ)の所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者			
	中学部			中学校教員と同じ	中学校教諭普通免許状と特別支援学校教諭普通免許状(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者に関する教育の5領域のうちいずれか1つ)の所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者		
養護教員	/	15人程度	養護教諭普通免許状所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者				
栄養教員	/	10人程度	栄養教諭普通免許状所有者又は平成31年3月31日までに取得見込みの者				

- ・受験者は、「一般選考」、「教職経験者特別選考」、「教職大学院修了者特別選考」、「障害者特別選考」のいずれかを選択して出願してください。
- ・中学校教員又は特別支援学校教員(中学部)を志願する者は、免許教科(上表に掲げる教科に限る)のうちから一教科を選択して出願してください。
- ・特別支援学校教員を志願する者は小学校教員または中学校教員を併願することができます。ただし、学部に対応する試験区分に限ります。(小学部志願の場合は小学校教員、中学部志願の場合は中学校教員)
- ・盲学校教諭普通免許状、聾学校教諭普通免許状及び養護学校教諭普通免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状の所有者とみなします。

特別選考Ⅰ(教職経験者特別選考)

平成31年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する試験区分及び教科の教員免許状を持つ者で、次のいずれかに該当する者は教職経験者特別選考を選択することができます。

- 1 **現職教員** 現に小学校、中学校又は特別支援学校(国公私立を問わない。)の正規教員として勤務している者(ただし、原則として受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。)
 ※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者は、他の受験者とは別日程(10月下旬頃を予定。北九州と東京の2会場での実施検討。)で行うこととし、面接試験のみを実施します。今回の募集では出願できません(※一般選考での出願は可能)。詳細情報は北九州市ホームページ又は北九州市教員採用情報専用サイトをご確認ください。
- 2 **過去正規教員** 過去5年間(平成30年3月31日まで)で、小学校、中学校又は特別支援学校(国公私立を問わない。)の正規教員として、通算1年間以上の勤務経験がある者(ただし、原則として受験する試験区分及び教科と同一の場合に限る。)
- 3 **講師経験者** 過去5年間(平成30年3月31日まで)で、北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、養護助教諭又は栄養代理職員として、通算1年間以上の勤務経験がある者
 ※教職経験者特別選考のうち過去正規教員と講師経験者の受験者に対しては、第一次試験のうち、筆記試験の教職教養を免除し、筆記試験の専門試験、適性検査、実技試験、面接試験を実施します。

特別選考Ⅱ(教職大学院修了者特別選考)

平成31年3月31日現在において、満59歳以下で、受験する試験区分及び教科の教員普通免許状を持つ者で、学校教育法の規定に基づく教職大学院を修了した者、または受験日の属する年度内に修了予定の者は教職大学院修了者特別選考を選択することができます。

※教職大学院修了者特別選考の受験者に対しては、第一次試験のうち、筆記試験の教職教養を免除し、筆記試験の専門試験、適性検査、実技試験、面接試験を実施します。

特別選考Ⅲ(障害者特別選考)

受験資格を有する者で次のいずれにも該当する者は障害者特別選考を選択することができます。
 (1)身体障害者福祉法に定める身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が身体障害者福祉法施行規則に定める等級の1級から6級までの者
 (2)介助者なしに教員としての職務の遂行ができる者
 ※一般選考と同様の試験を行います。選考は「一般選考」とは別に行います。
 ※障害者特別選考の受験者については、必要に応じて点字又は手話等の対応を行うとともに、障害の程度に応じた実技試験の実施に配慮します。

◇平成30年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験合格者は、第一次試験を免除します。
 ※同一の試験区分及び教科で出願した場合に限る。適性検査は実施。
 ◇小学校教員、中学校教員及び特別支援学校教員を採用する場合において、日本国籍を有しない者については、任用の期限を付さない常勤講師として採用します。

3 試験内容(※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者を除く)

		実施日	7月15日(日)		7月21日(土)から7月24日(火) のうちいずれか1~2日	
		試験内容	筆記試験	実技試験	面接試験 集団面接	実技試験
第一次試験	試験区分					
	小学校教員 (幼稚園教員を含む)	教職教養及び小学校に関する専門試験(英語リスニングテストを含む)(注4参照)	適性検査	英語の受験者についてリスニングテスト(注4参照)	全員を対象	音楽、美術及び保健体育の受験者について実技試験(注5参照)
	中学校教員	教職教養及び出願した教科に関する専門試験				
	特別支援学校教員 (小学部)	教職教養及び小学校に関する専門試験と特別支援教育に関する専門試験(共通問題のみ)(注4参照)				
	特別支援学校教員 (中学部)	教職教養及び出願した教科に関する専門試験と特別支援教育に関する専門試験(共通問題のみ)(注4参照)				
	養護教員	教職教養及び養護に関する専門試験				
栄養教員	教職教養及び栄養に関する専門試験					
第二次試験	全試験区分	1 面接試験 2 模擬授業	※平成30年8月20日(月)から26日(日)の間で予定しているが、詳細については第一次試験の合格者に直接通知する。			
	小学校教員 (幼稚園教員を含む)	音楽実技	小学校第5学年及び第6学年の歌唱 共通教材の中から試験当日指定する曲をピアノ伴奏しながら歌唱する。 (楽譜は各自持参すること)	英会話実技	簡単な日常英会話(中学校卒業程度)を面接形式により行う。(注4参照)	
	特別支援学校教員 (小学部)					
	中学校教員及び特別支援学校教員 (中学部)	理科	理科実技	生徒がいると仮定したうえで、生徒に対する安全指導と演示実験を行う。実験課題は中学校理科第1分野のうち、第2学年の物理的領域に含まれる実験の中から当日指定する。(注2・注3参照)		
		英語	英語口述試験	英文を読み、その内容について答える程度の試験を実施する。(注2・注4参照)		

- 注1 定められた試験内容を受験しなかった場合は、以降の試験は受験できません。また、いかなる場合も試験日時の希望や変更はできません。
- 注2 特別支援学校教員(中学部)の理科及び英語の受験者については、併願ありの場合のみ実技試験または口述試験を受験してください。
- 注3 理科実技試験の詳細については、北九州市ホームページ及び北九州市教員採用情報専用サイトで確認してください。
- 注4 英語有資格者の特例は以下のとおりです。

【小学校及び特別支援学校(小学部)の志願者】

実用英語技能検定2級以上合格者、TOEFL(iBT)42点以上取得者、TOEFL(PBT)440点以上取得者、TOEIC550点以上取得者又はこれらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者は、第一次試験における小学校に関する専門試験のうち、「英語リスニングテスト」及び「英語に関する試験」、第二次試験における「英会話実技」を免除します。

※対象は平成25年4月1日以降に資格取得した者に限る

【中学校(英語)及び特別支援学校(中学部)英語の志願者】

実用英語技能検定準1級以上合格者、TOEFL(iBT)80点以上取得者、TOEFL(PBT)550点以上取得者、TOEIC730点以上取得者又はこれらと同等の資格を有する者のうち、特に教育委員会が認める者は、第一次試験における筆記試験の「専門教科(英語)」及び「実技試験(英語リスニングテスト)」、第二次試験における「英語口述試験」を免除します。

※対象は平成25年4月1日以降に資格取得した者に限る

- 注5 中学校教員及び特別支援学校教員(中学部)の音楽、美術及び保健体育の受験者の実技試験内容は以下のとおりです。

第一次試験	中学校教員	音楽実技	初見視唱(歌唱)、ピアノによる弾き歌い(視奏)・・・課題曲は試験当日に指定します。 和楽器(箏、三味線、尺八、篠笛)のうち、1つを選んで任意の1曲を演奏する。 ※箏は準備しますが、箏を演奏する爪は各自で持参してください。 ※箏以外の楽器を演奏する場合は、各自で持参してください。 ※演奏する楽曲の楽譜を2部持参してください。	
		美術実技	絵画・立体・デザイン・工芸のうち指定するもの	
	特別支援学校教員(中学部)	保健体育実技	共通	ラジオ体操第一 器械運動・・・マット運動 球技・・・バレーボール 陸上競技・・・ハードル走 ダンス・・・創作ダンス、現代的なリズムのダンスのいずれか ※荒天等により、代替の競技を行う場合や、一部競技の実施をとりやめる場合があります。
			選択	柔道、剣道の中から1種目を選択

4 第一次試験の日時及び会場

試験内容	受験区分	日時	会場
筆記・適性検査及び実技	全試験区分	平成30年7月15日(日) 集合時間は受験票で指定する	九州国際大学 (北九州市八幡東区平野一丁目6番1号)
	●実技試験は中学校教員の英語受験者のみ実施 ●特別支援学校教員については、教養試験及び出願した教科に関する専門試験のほかに特別支援教育に関する専門試験(共通問題のみ)を実施 ●教職経験者特別選考受験者のうち過去正規教員及び講師経験者の受験者と教職大学院修了者特別選考受験者は筆記試験のうちの専門試験のみ実施		
面接及び実技	全試験区分 (実技試験は、音楽、美術及び保健体育受験者のみ実施)	受験票で指定する	北九州市立足立中学校 (北九州市小倉北区萩崎町3番1号)

5 出願手続

(1) 志願書の交付

平成30年4月27日(金)から、北九州市教育委員会教職員部教職員課、広報室広聴課(市役所1階)、各区役所総務企画課、各出張所及び北九州市東京事務所(東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館6階)で交付します。
(ただし土、日曜日は除く。)

(2) 志願書の受付

①受付期間

平成30年4月27日(金)から平成30年6月1日(金)まで

(ただし土、日曜日は除く。)

郵送(必ず特定記録郵便にすること。)の場合は、封筒の表に「志願書在中」と朱書のうえ、下記③の受付場所あてに平成30年6月1日(金)まで(消印有効)に送付してください。受付期間を過ぎたものは、いかなる理由があっても受け付けません。

②受付時間

月曜日～金曜日 午前8時30分から午後5時15分まで

③受付場所

北九州市教育委員会教職員部教職員課(小倉北区役所庁舎東棟6階)

〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号(TEL 093-582-2372)

(3) 提出書類

- ① 志願書(必要事項を自筆のうえ、志願書と写真票に写真を、受験票裏面に62円切手を貼付してください。)
※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者は、今回の募集では出願できません(※一般選考での出願は可能)。詳細情報は北九州市ホームページまたは北九州市教員採用情報専用サイトをご確認ください。
- ② 障害者特別選考の受験を希望する者は、身体障害者手帳の写しを1部。なお、平成30年7月15日(日)に実施する第一次試験(筆記試験)の際に身体障害者手帳(原本)を持参・提示してください。
- ③ 教職経験者特別選考の受験を希望する者(※現職教員を除く)は、任命権者(各教育委員会等)が作成した所定の在職証明書。ただし、北九州市立学校勤務の者は在職証明書願。(中学校及び特別支援学校(中学部)受験者は、現在の担当教科を明記のこと。)
- ④ 教職大学院修了者特別選考の受験を希望する者は、教職大学院が発行した教職大学院修了証明書。
(修了予定者は修了見込証明書)
- ⑤ 英語有資格者の特例を希望する者は、検定試験実施団体の発行する資格証明書の写し又は資格を証明できる書類の写しを1部。なお、平成30年7月15日(日)に実施する第一次試験(筆記試験)の際に原本を持参・提示してください。
- ⑥ 返信用封筒(235mm×120mm)・・・1通(住所、氏名、郵便番号を明記、92円切手貼付)
(返信用封筒表面の左下に、試験区分及び教科を記入のこと。また、すぐに封ができるよう両面テープ等を貼付しておいてください。)
※提出書類については試験を欠席した場合も返却はしません。

(4) その他

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願の際に教職員課に申し出てください。

6 試験結果の通知

第一次試験の結果は8月上旬に受験者全員に通知し、合格者には第二次試験を実施します。
なお、第二次試験の結果発表の時期は、第二次試験の際に受験者にお知らせします。

7 留意事項

- (1) 平成31年3月大学卒業見込みの者は、書類を各大学で一括して提出する場合がありますので、各大学において確認してください。
- (2) 提出書類の不足又は不備(写真、切手等)がある場合は受け付けできないことがあります。郵送で出願するときは特に注意してください。
- (3) 受付後の試験区分及び教科の変更は一切認めません。
- (4) 受付後は、いかなる理由があっても提出書類は返却しません。
- (5) 提出書類を受け付けた受験者には、受験番号を記入した受験票を7月6日頃までに送付します。
- (6) その他
 - ① 第二次試験の合格者をもって最終合格者として。最終合格者は、平成31年度北九州市公立学校教員採用候補者名簿に登録され、原則平成31年4月1日付で採用するものとします。ただし、免許状所有者で、免許状更新講習を受講・修了しなかった等により、採用日時点において有効な免許状を所有していない者は採用候補者名簿から削除します。
また、免許状取得見込みの者で、平成31年3月31日までに免許状を取得できなかった場合も、採用候補者名簿から削除します。
北九州市教職員身体検査審議会が「就労不可」と判断した者も、採用候補者名簿から削除します。
 - ② 採用候補者名簿に登録された者で、現に教職大学院に在籍する者が修学の継続を理由に採用の延期を希望する場合は、本人からの申請に基づき採用を延期する場合があります。ただし、延期が認められる期間は定められた修学年限とし、修了予定年月までに課程を修了しない場合は、名簿登録を取り消します。
 - ③ 採用候補者名簿に登録された者が、教職大学院への進学を理由に採用の延期を希望する場合は、本人からの申請に基づき採用を延期する場合があります。ただし、延期が認められる期間は定められた修学年限(上限2年)とし、修了予定年月までに課程を修了しない場合は、名簿登録を取り消します。
 - ④ 暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規程する暴力団員)は最終合格者として決定されません。なお、最終合格者決定にあたっては、官公庁へ照会します。
 - ⑤ 採用候補者名簿に登録された者のうち小学校教員区分の合格者で幼稚園教諭普通免許状を併せ持つ(取得見込みも含む)者は、幼稚園に採用されることがあります。
 - ⑥ 採用候補者名簿に登録された者のうち特別支援学校区分の合格者は、特別支援学校のほか、小学校及び中学校の特別支援学級や通級指導の担当として採用されることがあります。
 - ⑦ 採用候補者名簿に登録された者のうち高等学校教諭普通免許状を併せ持つ(取得見込みも含む)者は、高等学校に採用されることがあります。
 - ⑧ 取得している免許状に応じ、採用区分以外の学校に採用されることがあります。
 - ⑨ 離島(藍島)に勤務する場合があります。
 - ⑩ 本市では、地球温暖化防止のため、夏季期間(5～10月)は、「室温28℃設定」と「職員の服装の軽装化」を実施しています。受験者の皆さんも、試験当日の服装は軽装でお願いします。
※軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着、開襟シャツ、ポロシャツ等です。
 - ⑪ この選考試験実施要項とあわせて、北九州市ホームページや北九州市教員採用情報専用サイトの情報も参考にしてください。
 - ⑫ 災害等による日程変更や荒天による体育実技の一部とりやめなど連絡事項がある場合は、北九州市ホームページ及び北九州市教員採用情報専用サイトでお知らせしますので、随時確認してください。

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>



北九州市教員採用情報専用サイト <http://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>

